

7

震災復興土地地区画整理（空撮）

小名浜 ①

▶ 7-1 小名浜港1号埠頭の
拡充が図られた頃（昭和
36(1961)年 日本製紙(株)提供）



▼ 7-2 港湾施設の充実が図られた頃
〔昭和55(1980)年 いわき市撮影〕



▶ 7-3 1、2号埠頭は親水空間として開放され、多くの人々が来訪。工業から観光への転換が図られるなかで、背後に横たわる福島臨海鉄道の移転が計画〔平成22(2010)年7月 いわき市撮影〕





7-4 東日本大震災による大津波が押し寄せる臨海部や小名浜市街〔平成 23(2011)年 3 月 11 日午後 3 時 50 分 福島県消防防災航空隊撮影〕

7-5 復旧が進む臨海部の方で、震災復興土地区画整理事業が具体化〔平成 24(2012)年 4 月 いわき市撮影〕



7-6 震災復興土地区画整理事業の一環として、福島臨海鉄道小名浜駅が 500m 西方へ移転〔平成 27(2015)年 9 月 いわき市撮影〕

7-7 小名浜駅の跡地にイオンモールいわき小名浜、その東側に国や県の合同庁舎が完成〔平成 30(2018)年 6 月 いわき市撮影〕



親水空間（字辰巳町）

8

小名浜②



▶ 8-2 小名浜港倉庫群が「小名浜さんかく倉庫（小名浜美食ホテル）」に“変身”・小名浜海遊祭〔平成 22(2010)年 8 月 いわき市撮影〕



▶ 8-4 被災後の小名浜さんかく倉庫（小名浜美食ホテル）〔平成 23(2011)年 3 月 12 日午前 8 時 35 分 銀鈴スタジオ・小磯國雄氏撮影〕



◀ 8-3 東日本大震災による津波が押し寄せるアクアマリンパーク周辺〔平成 23(2011)年 3 月 11 日午後 5 時 46 分 いわき市観光物産センター撮影〕



▶ 8-5 いわき・ら・ら・ミュウから見る、西方のアクアマリンパーク、小名浜美食ホテル・小名浜海遊祭〔平成 26(2014)年 7 月 いわき市撮影〕



◀ 8-6 福島臨海鉄道が配置されていた場所は、「小名浜背後地震災復興土地区画整理事業」により、新たに「イオンモールいわき小名浜」へ〔平成 30(2018)年 9 月 いわき明星大学震災アーカイブ室撮影〕

9

震災復興土地区画整理〔イオンモールいわき小名浜←福島臨海鉄道〕（字辰巳町）

小名浜③

▶ 9-1 小名浜臨海鉄道（後の福島臨海鉄道）小名浜駅西側の渚踏切を渡る海砂運搬の荷馬車〔昭和33(1958)年 河野信雄氏提供〕



▲ 9-2 福島臨海鉄道小名浜駅西側の渚踏切に差し掛かるディーゼル機関車〔昭和63(1988)年8月 いわき市撮影〕

▶ 9-3 東日本大震災の大津波で被災した福島臨海鉄道小名浜駅構内①〔平成23(2011)年3月16日 長谷部淳氏撮影〕



▲ 9-4 東日本大震災の大津波で被災した福島臨海鉄道小名浜駅構内②〔平成23(2011)年3月25日 佐藤貴行氏撮影〕



◀ 9-5 再建成った福島臨海鉄道小名浜駅構内〔平成24(2012)年6月 いわき市撮影〕

▶ 9-6 震災復興土地区画整理事業の一環として福島臨海鉄道小名浜駅が500m西方へ移転し、旧駅構内の線路が撤去〔平成27(2015)年1月 いわきジャーナル撮影〕



▲ 9-8 小名浜駅跡地に立つ「イオンモールいわき小名浜」〔令和元(2019)年12月 医療創生大学震災アーカイブ室撮影〕



▲ 9-7 新しい福島臨海鉄道小名浜駅が開業し、1番列車が発車〔平成27(2015)年1月 いわき市撮影〕

10

小名浜④

小名浜地区景観形成重点地区／県道小名浜港線（字辰巳町、字定西）



◀ 10-1 東日本大震災の大津波で被災した県道小名浜港線 福島臨海鉄道小名浜駅が位置し、T字路となっていた。〔平成23(2011)年3月12日午前8時 銀鈴スタジオ・小磯國雄氏撮影〕



▲ 10-2 小名浜駅の移転後、臨港道路までの道路延長工事〔平成27(2015)年9月 いわき市撮影〕



▲ 10-3 臨港道路までの道路延長工事〔平成29(2017)年9月 いわき市撮影〕



▲ 10-4 県道小名浜港線の交差点工事と建設中の「イオンモールいわき小名浜」〔平成30(2018)年1月 いわき明星大学震災アーカイブ室撮影〕



▲ 10-5 安全で快適な道路環境が確保〔令和元(2019)年8月 医療創生大学震災アーカイブ室撮影〕

11

県道小名浜港線／震災復興土地区画整理 (字辰巳町)

小名浜
⑤



▲ 11-1 東日本大震災の大津波で被災した県道小名浜港線の沿道① 西方に向かって見る。写真左が福島臨海鉄道小名浜駅。〔平成 23(2011) 年 3 月 12 日午前 7 時 佐川紘一氏撮影〕



▲ 11-2 東日本大震災の大津波で被災した県道小名浜港線の沿道② 11-1 の少し東側に移動した位置。〔平成 23(2011) 年 3 月 12 日午前 7 時 佐川紘一氏撮影〕



▲ 11-3 建設中の「イオンモールいわき小名浜」の 2 階と通じる横断歩道橋 〔平成 28(2016) 年 9 月 いわき市撮影〕



▲ 11-4 「イオンモールいわき小名浜」と整備された県道 〔令和元 (2019) 年 8 月 医療創生大学震災アーカイブ室撮影〕

12

アクアマリンパーク (字辰巳町)

小名浜
⑥



▲ 12-1 小名浜港 1、2 号埠頭間の倉庫群前 〔平成 8(1996) 年 いわき市撮影〕



▲ 12-2 親水空間となった 1、2 号埠頭間のアクアマリンパークデッキの津波被災 〔平成 23(2011) 年 3 月 25 日 いわき市撮影〕

▶ 12-3 復旧したアクアマリンパーク 〔平成 27(2015) 年 3 月 いわき市撮影〕



13

いわきサンマリーナ (字大畑)

泉町下川

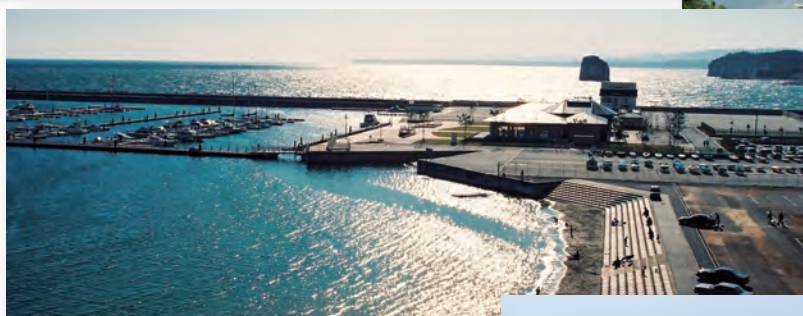
▶ 13-1 剣崎の北側から見る剣浜・マリーナ建設〔昭和 62(1987) 年 12 月 いわき市撮影〕



▼ 13-2 マリーナに至る栈橋を建設〔平成元 (1989) 年 5 月 いわき市撮影〕



▲ 13-3 「いわきサンマリーナ」を会場として第 50 回国民体育大会「ふくしま国体」が開催〔平成 7(1995) 年 9 月 いわき市撮影〕



▲ 13-4 「いわきサンマリーナ」のヨットハーバー〔平成 7(1995) 年 11 月 いわき市撮影〕



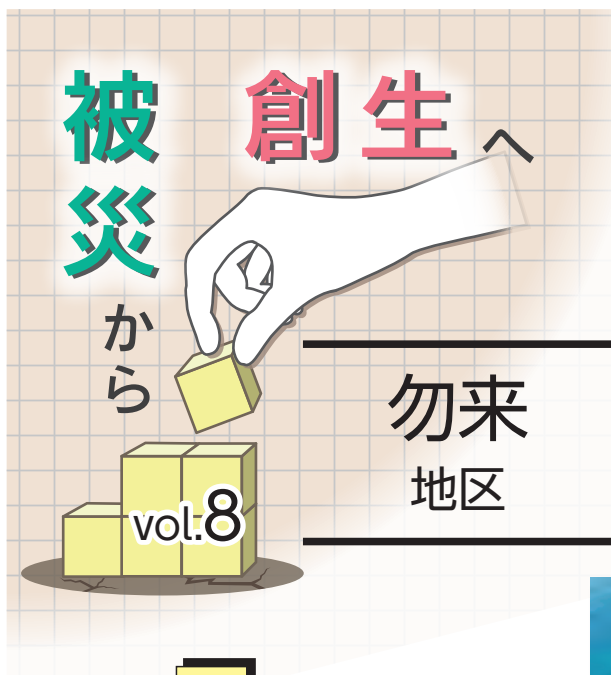
▲ 13-5 東日本大震災の大津波で被災した「いわきサンマリーナ」のヨットハーバー〔平成 23(2011) 年 4 月 10 日 鈴木大氏撮影〕



▲ 13-6 「いわきサンマリーナ」の管理棟被害〔平成 23(2011) 年 4 月 22 日 佐川紘一氏撮影〕

▶ 13-7 旧マリーナの一部が復旧し、市民に開放〔平成 29(2017) 年 8 月 いわき市撮影〕





1

小浜町①

▶ 1-2 小浜震災復興土地区画整理事業で宅地が進む被災区域〔平成 29(2017) 年 12 月 いわき市撮影〕

震災復興土地区画整理 (空撮)

▶ 1-1 東日本大震災の大津波が押し寄せる小浜町渚東側から見る〔平成 23(2011) 年 3 月 11 日午後 3 時 45 分 福島県消防防災航空隊撮影〕



▲ 2-1 東日本大震災の大津波で被災した小浜町渚の県道泉岩間植田線沿道 西方に向かって見る。〔平成 23(2011) 年 3 月 12 日午前 6 時 いわき市撮影〕



2

小浜町②

県道泉岩間植田線／震災復興土地区画整理 (渚)

▲ 2-2 県道の拡幅工事と合わせて両側に小浜震災復興土地区画整理事業が計画〔平成 25(2013) 年 7 月 いわき市撮影〕

▲ 2-3 県道の拡幅工事が完了し、小浜震災復興土地区画整理事業が進行〔平成 30(2018) 年 9 月 いわき明星大学震災アーカイブ室撮〕



3

防潮堤（渚）

小浜町 ③

▶ 3-1 小浜海岸の防潮堤前で清掃する地区民海岸 東側から見る。〔昭和 57(1982) 年 11 月 いわき市撮影〕



▼ 3-2 海岸東側から見る、東日本大震災の大津波で被災した小浜海岸〔平成 23(2011) 年 3 月 18 日 佐川紘一氏撮影〕



▼ 3-3 小浜海岸の防潮堤前〔平成 23(2011) 年 6 月 いわき市撮影〕



▼ 3-4 防潮堤かさ上げ工事がスタート〔平成 26(2014) 年 3 月 いわき市撮影〕



▼ 3-5 防潮堤かさ上げ工事の基礎造り〔平成 26(2014) 年 5 月 いわき市撮影〕



▲ 3-6 小浜海岸の防潮堤かさ上げ工事〔平成 27(2015) 年 3 月 いわきジャーナル撮影〕



▶ 3-7 完成した小浜海岸の防潮堤かさ上げ〔平成 30(2018) 年 9 月 いわき明星大学震災アーカイブ室撮影〕



4

小浜町
④

震災復興土地区画整理／防潮堤（渚）

▶ 4-1 防潮堤に守られるように密集していた家屋が、防潮堤を乗り越えてきた大津波に被災〔平成 23(2011)年 3月 25日 いわき市撮影〕



◀ 4-2 復旧・復興を待つ小浜町〔平成 25(2013)年 8月 いわき市撮影〕



◀ 4-3 小浜震災復興土地区画整理事業がスタート〔平成 28(2016)年 1月 いわき市撮影〕



◀ 4-4 進む小浜震災復興土地区画整理事業〔平成 28(2016)年 3月 いわき市撮影〕

▶ 4-5 進む小浜震災復興土地区画整理事業〔平成 28(2016)年 11月 いわき市撮影〕



◀ 4-6 完成した小浜震災復興土地区画整理事業、防潮堤〔令和元(2019)年 11月 いわきジャーナル撮影〕

5

岩間町 ①

防潮堤／防災緑地／県道泉岩間植田線（岩下）

▶ 5-1 岩間海岸の東側、県道泉岩間植田線の坂上から見る岩間町岩下の集落〔昭和30(1955)年頃 荒木良次氏撮影・大野章子氏提供〕



▶ 5-2 岩間海岸、鮫川河口に沿って防潮堤が完成 県道の坂上から、進出してまもない常磐共同火力勿来発電所が見える。〔昭和35(1960)年頃 渡辺聖一氏提供〕



◀ 5-3 県道の坂上から見る岩間町岩下の集落と遠方に常磐共同火力勿来発電所〔平成14(2002)年 いわき未来づくりセンター撮影〕



▶ 5-4 東日本大震災の大津波で被災した岩間町岩下〔平成23(2011)年4月10日 鈴木大氏撮影〕



▼ 5-5 岩間町岩下集落のガレキを撤去〔平成24(2012)年2月 いわきジャーナル撮影〕



▶ 5-6 岩間海岸の防潮堤かさ上げ工事がスタート〔平成27(2015)年3月 いわきジャーナル撮影〕



◀ 5-7 岩間海岸の防潮堤かさ上げ工事、県道付け替え工事〔平成28(2016)年1月 いわき市撮影〕



▶ 5-8 小浜町高台から見える、県道の新ルート、防災緑地の建設〔平成30(2018)年1月 いわきジャーナル撮影〕

6

震災復興土地区画整理 (岩下)

岩間町 ②



◀ 6-1 被災した岩間町岩下の集落〔平成 23(2011)年 3 月 14 日 いわき市撮影〕



◀ 6-2 岩間町の山際に震災復興土地区画整理事業区域を設定〔平成 25(2013)年 11 月 いわき市撮影〕



▲ 6-3 岩間町の山際にかさ上げて震災復興土地区画整理事業を施工〔平成 27(2015)年 6 月 いわき市撮影〕

▼ 6-4 岩間震災復興土地区画整理事業が完成して進む宅地化〔平成 30(2018)年 8 月 いわき市撮影〕



IGCC 発電所 (塚原、川田)

◀ 7-1 常磐共同火力勿来発電所の東方、東日本大震災の津波が押し寄せる岩間町〔平成 23(2011)年 3 月 11 日午後 3 時 42 分 常磐共同火力勿来発電所撮影〕



▶ 7-2 東日本大震災の大津波が引いた岩間町〔平成 23(2011)年 3 月 12 日午前 7 時 45 分 常磐共同火力勿来発電所撮影〕



▲ 7-3 石炭ガス化複合発電施設 (IGCC) の建設が進む〔平成 28(2016)年 11 月 常磐共同火力勿来発電所撮影〕

▶ 7-4 勿来 IGCC 発電所を常磐共同火力勿来発電所から見る〔2020 年 11 月 勿来 IGCC パワー合同会社撮影〕



7

岩間町 ③

8

震災復興土地区画整理 (小原)

岩間町 ④



◀ 8-1 高台の岩間町小原に計画された震災復興土地区画整理事業区域の畑地〔平成25(2013)年4月 いわき市撮影〕



▼ 8-2 事業着手前に遺蹟発掘調査〔平成25(2013)年10月 いわき市撮影〕



◀ 8-3 岩間震災復興土地区画整理事業が進ちよく〔平成27(2015)年4月 いわき市撮影〕



◀ 8-4 岩間震災復興土地区画整理事業区域に家屋が建設〔平成27(2015)年7月 いわき市撮影〕

▶ 8-5 岩間震災復興土地区画整理事業の完成で宅地化が進行〔平成29(2017)年9月 いわき市撮影〕



9

防潮堤／防災集団移転（須賀）

錦町
①



◀ 9-1 防潮堤に沿い、北方の錦町須賀海岸と集落・「歩こう歩こう会」〔平成 9(1997) 年 11 月 いわき民報社撮影〕

▼ 9-2 東日本大震災の大津波で被災した錦町須賀〔平成 23(2011) 年 3 月 19 日 いわき市撮影〕



▲ 9-3 防災集団移転促進事業の対象となった錦町須賀〔平成 24(2012) 年 7 月 いわき市撮影〕



◀ 9-4 かさ上げされる前に防潮堤にペイント・「なこそ希望アートフェスタ 2014」〔平成 26(2014) 年 3 月 いわき市撮影〕



▲ 9-5 須賀海岸で防潮堤かさ上げ工事〔平成 27(2015) 年 4 月 いわきジャーナル撮影〕

▶ 9-6 錦町の熊野神社例祭前日、勅使童児が精進潔斎のために須賀海岸へ・防潮堤かさ上げ工事〔平成 29(2017) 年 7 月 いわき市撮影〕



◀ 9-7 防潮堤かさ上げ工事が完成〔平成 30(2018) 年 3 月 いわき明星大学震災アーカイブ室撮影〕



10

中田川〔水門〕（須賀、吉原）

錦町
②



▲ 10-2 東日本大震災の大津波で被災した中田川水門〔平成 23(2011) 年 3 月 12 日 門馬俊次氏撮影〕



▲ 10-1 上流側から見る、錦町須賀の中田川水門〔平成 7(1995) 年 8 月 高萩純一氏撮影〕



▶ 10-3 中田川水門が完成〔平成 31(2019) 年 4 月 医療創生大学震災アーカイブ室撮影〕

復興公営住宅／主要地方道日立いわき線（酒井青柳、同内田）

11

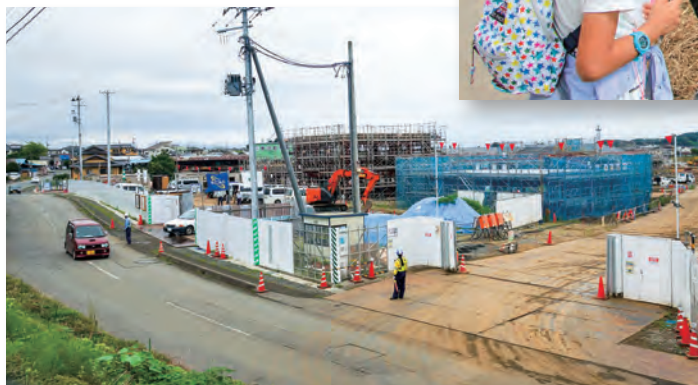
勿来町

▲ 11-1 南西側の主要地方道日立いわき線から見る、県施工による復興公営住宅予定地・勿来町酒井字青柳〔平成 26(2014) 年 7 月 いわきジャーナル撮影〕

▶ 11-2 勿来まちあるき「くぼたんけん」に、団地に住む予定の双葉町民も参加〔平成 27(2015) 年 10 月 いわき市撮影〕



▲ 11-3 建物建設中の復興公営住宅〔平成 29(2017) 年 8 月いわきジャーナル撮影〕



▶ 11-4 完成した復興公営住宅「県営勿来酒井団地」〔平成 30(2018) 年 2 月 いわきジャーナル撮影〕





1

誘発地震〔塩ノ平断層〕／林道（字塩ノ平）

田人町黒田①



▲ 1-1 誘発地震で塩ノ平断層が動き、林道が2 m前後の落差で寸断・田人町黒田字塩ノ平〔平成 23(2011) 年 4 月 いわき市撮影〕

▶ 1-2 復旧工事〔平成 23(2011) 年 4 月 18 日 いわき市撮影〕



▶ 1-3 復旧工事が完了〔平成 24(2012) 年 6 月 いわきジャーナル撮影〕



誘発地震〔塩ノ平断層〕／市道（字別当）

2

田人町黒田②

▶ 2-1 誘発地震で塩ノ平断層が動き、被災した市道大平・戸草線〔平成 23(2011) 年 4 月 13 日 いわき市撮影〕



▶ 2-2 復旧工事が完了〔平成 26(2014) 年 7 月 いわき市撮影〕



3

田人町石住

誘発地震〔塩ノ平断層〕／山の斜面崩落（字貝屋）



◀ 3-1 誘発地震で塩ノ平湯断層が動き、複数個所で山の斜面が崩落して家屋が埋没、長期にわたり主要地方道いわき石川線が寸断 貝屋地区の崩落規模が最も大きく、長さ85m、最大幅125m、最大すべり面の深さ16mに及んだ。〔平成23(2011)年4月12日 陸上自衛隊第8普通科連隊撮影〕



▲ 3-2 地すべりで家屋が埋まり、消防本部救助隊などが懸命の救助活動〔平成23(2011)年4月12日 午前2時50分 いわき市撮影〕



◀ 3-3 東日本大震災誘発地震1年を迎え、被災者追悼〔平成24(2012)年4月 いわきジャーナル撮影〕



▲ 3-4 主要地方道いわき石川線の道路災害復旧事業才鉢工区再開通式 仮復旧を経て、1年ぶりの開通にこぎつけた。〔平成24(2012)年12月 いわき民報社撮影〕



▶ 3-5 地すべりの復旧工事が完了〔平成25(2013)年3月 いわきジャーナル撮影〕